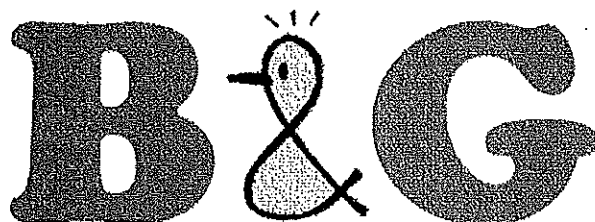


B & G財団モデル事業「地域住民による自助・共助の防災体制づくり事業」

防災交流事業

(避難所開設研修会)



日 時 令和3年12月4日(土曜日)

13時00分~15時00分

場 所 大空町女満別B & G海洋センター

(体育館)

主催:大空町/大空町教育委員会/大空町女満別B&G海洋センター

共催:公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団

協力:大空町商工会青年部/一般財団法人めまんべつ産業開発公社

B & G 財団モデル事業「地域住民による自助・共助の防災体制づくり事業」
防災交流事業（避難所開設研修会） 日程表

12月4日（土曜日）

13:00～ 開講式

13:10～ 講演

講師：伊藤公浩氏（網走地方気象台 防災気象官）

13:40～ 防災研修会（防災備品紹介・避難所開設実技研修）

説明：稲川浩司（大空町役場総務課総務G）

14:20～ 運動講座

講師：長尾美和氏（女満別B & G海洋センターインストラクター）

14:35～ 水難救助訓練（デモ）

講師：鈴木 慶氏（B & G財団事業部）

片山樹弥氏（B & G財団事業部：大空町派遣職員）

14:55～ 閉講式

《屋外特設会場》

北海道電力ネットワーク株式会社が
電気自動車の災害時の活用についてPR。

大空町の特産品！！

《会場内》

一財)めまんべつ産業開発公社が
『道の駅メルヘンの丘めまんべつ』で取り扱っているレトルト食品等を展示。
万が一の備えにいかがでしょうか？

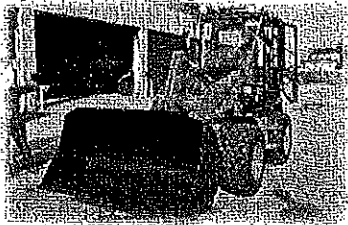
講演：テーマ『暴風雪への備え』

講師：伊藤公浩氏（網走地方気象台 防災気象官）

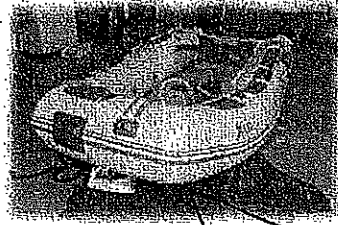
memo

Handwriting practice area consisting of 18 horizontal dashed lines.

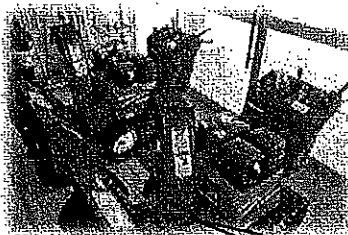
防災研修会（防災備品紹介）



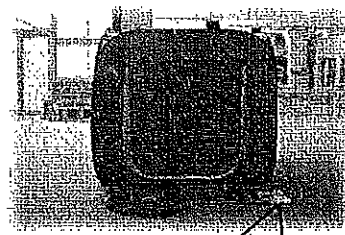
ミニホイールローダー
（除雪用）



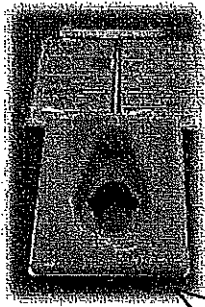
救助艇
（船外機付：艇庫保管）



除雪機 2台



防災ルーム 30台
（プライバシー保護）



ラップソン・トレッカー
（段ボールパーティション有）



発電機 3台



簡易シャワー 6台
（シャワー室で使用）



ポータブルバッテリー 10台（携帯電話等の充電）

※女満別B & G海洋センター 防災備品一覧表参照

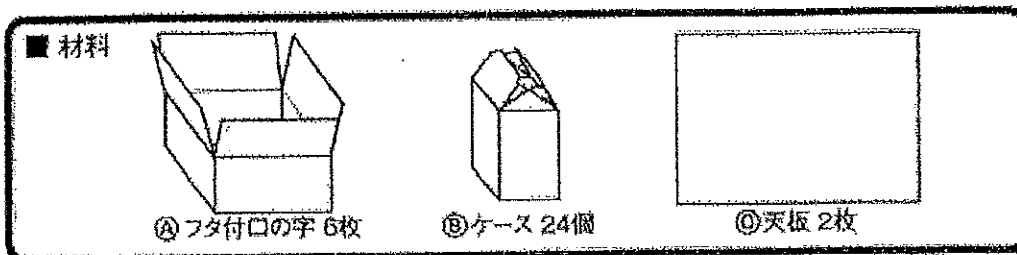
女満別 B & G 海洋センター 防災備品一覧

品名	仕様等		数量
携行缶 (ガソリン用)			10
携行缶 (灯油用)			10
スコップ (剣先)			10
スコップ (平)			10
スコップ (大)			10
スコップ (除雪用)			10
ママさんダンブ			5
段ボールベッド	暖段はこベッド	900×1900×350 (組立時)	40
毛布 (難燃ポリエステル)	フリースタイプ	1400×2000	60
収納ボックス	大3、小6		9
専用凝固剤 (トイレ用)			12
フィルムロール (トイレ用)			12
除雪機 (中型)	HONDA		2
除雪機用歩み板			2
ゴムボート	アキレス		1
船外機	トーハツ		1
船外機スタンド			1
ジェットヒーター	オリオン		3
ジェットヒーター (屋外用)	オリオン		3
ビッグファン75V	エバニュー	2段階調整付	6
エンジンポンプ	鶴見製作所		2
発電機	デンヨー	100/200V	3
ポータブルバッテリー	アンカー	800/400	10
ミニバルーンライト (LED灯)	デンヨー	発電機含む	4
投光器 (LED灯) スタンド式	アイリスオーヤマ		10
投光器 (LED灯) 置き型	アイリスオーヤマ		10
キャラバンテント	一方幕、ベースプレート含む	7200×3600×軒高236~272	1
防災ルーム	防災ルーム180	2100×2100×1800 (組立時)	30
ロールマット	マイルディシート	20m×910mm×8mm	30
ラップボン・トレッカー (トイレ)			6
パーテーション (トイレ用)	段ボール型		6
パーテーション	布製		10
簡易パーテーション	セノー	透明	10
簡易シャワー			6
ガスコンロ	スノーピーク		5
モニター	43型/32型		2
TVスタンド	キャスター付		1
ポータブルアンプ	ユニベックス	マイク3回線、スピーカ含む	1
コンパクトベンチシート	エバニュー	6人掛	8
コンパクトベンチシート	エバニュー	3人掛	8
チェーンスタンド	プラスチックチェーン		10
メタルラック	アイリスオーヤマ		9
脚立			2
掃除機	パナソニック		1
ドラムコード			4
台車			2
タイヤショベル	HITACHI (ZW40)		1

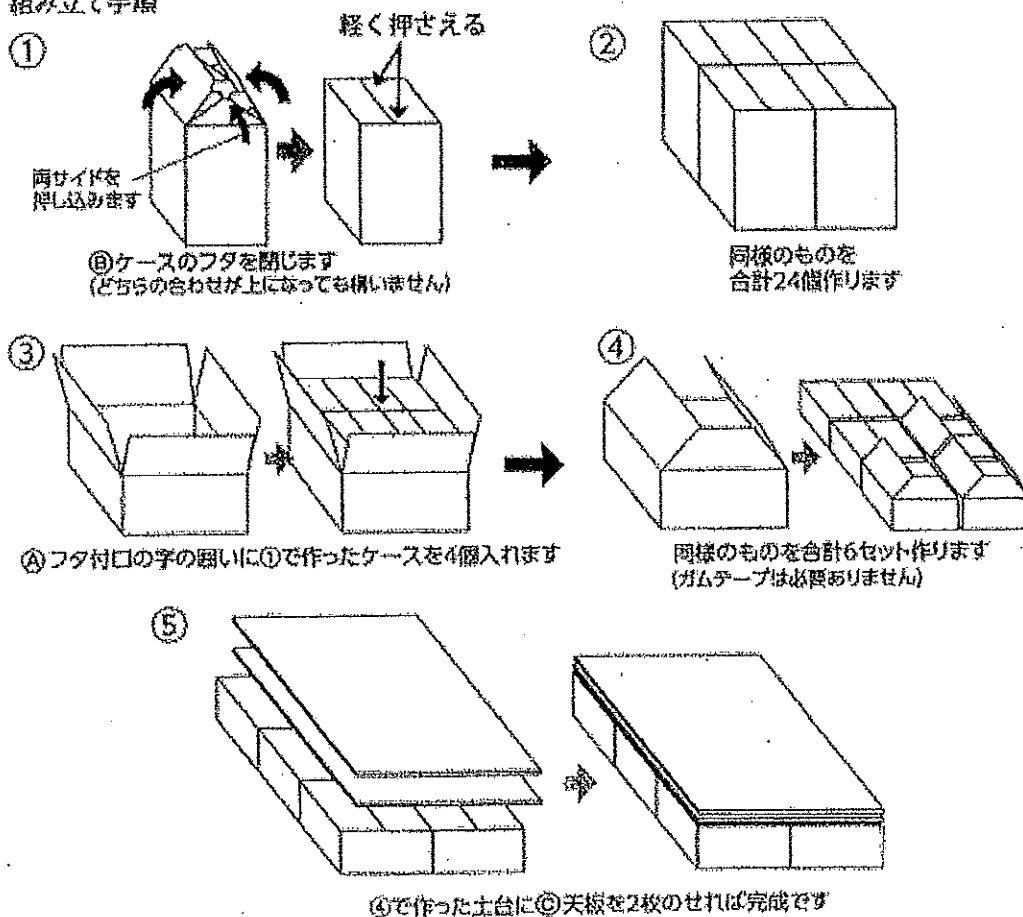
防災研修会（避難所開設実技研修）

説明：稲川浩司（大空町役場総務課総務G）

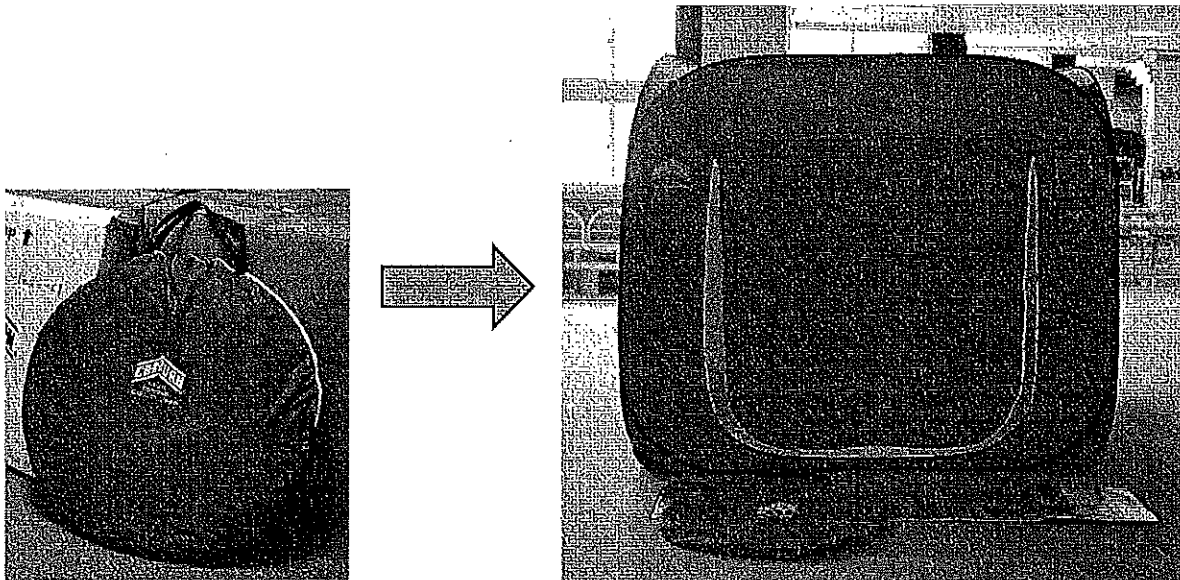
【段ボールベッド（暖段はこベッド）】



組み立て手順



【防災ルーム180】



■設置方法：バックから出して、広げて4面を整えるだけの60秒設置です！

【設置方法】収納袋から出して→輪を広げて平面に→平面を立上げ→4面に広げます→4方を整えてセット→出入口を巻上げ完了！



■収納方法：2人で収納する場合（対角側に立って折り畳み、対面側で谷折りして床に付けます。）

→防災ルームの角部分を→対角の奥に押し込み重ねて2面の状態にします→2面を重ねて1面にして床に置きます→短辺の両端を持ち→



谷折り状態で持上げ→反対の端を床に付け、その上に持手部の先端を奥まで入れ左右の手に持っている部分を交互に重ねて円形にします。



運動講座

講師：長尾美和氏（女満別B&G海洋センターインストラクター）

memo

水難救助訓練（デモ）

講師：鈴木慶氏（B&G財団事業部）

片山樹弥氏（B&G財団事業部：大空町派遣職員）

memo

暴風雪への備え

女満別 B & G 海洋センター
防災交流事業

網走地方気象台
防災気象官
伊藤 公浩



令和3年12月4日

1

本日の お話

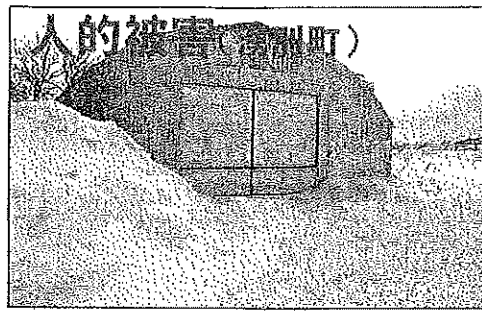
- 暴風雪による被害をなくすために
- 防災関係機関との連携して行う「緊急発表」
- 「今後の雪」（令和3年11月10日提供開始）
- リーフレット「暴風雪への備え」

2

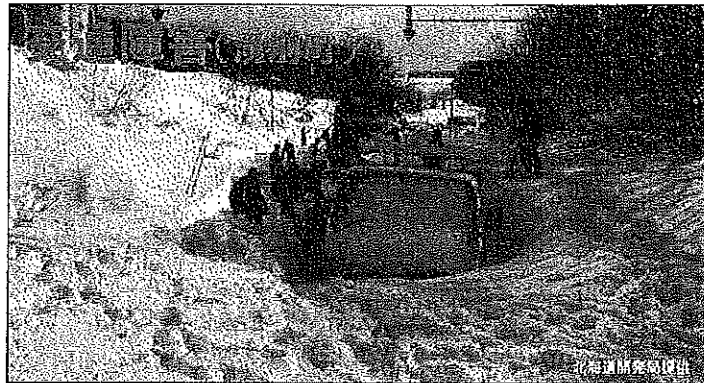
平成25年3月2日の暴風雪災害



交通障害(大空町)



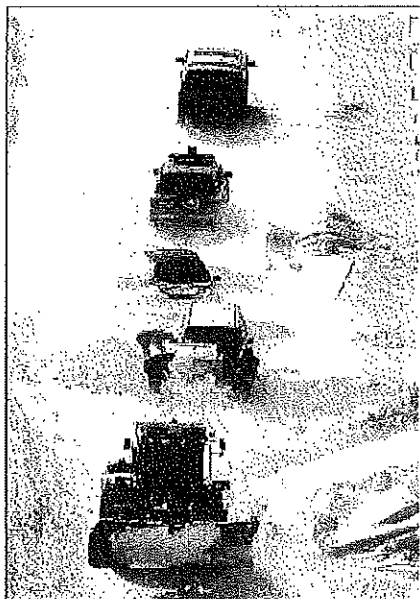
人的被害(網走町)



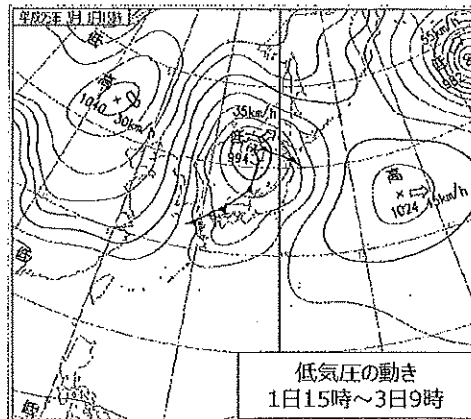
平成25年3月2日の暴風雪災害

平成25年(2013年)3月2日、低気圧が急速に発達しながら北海道を通過し、全道的に暴風雪となった。最大風速は、紋別空港や上標津(中標津町)のアメダスで北西の風 22.9m/sなど統計開始以来の1位の値を更新した。

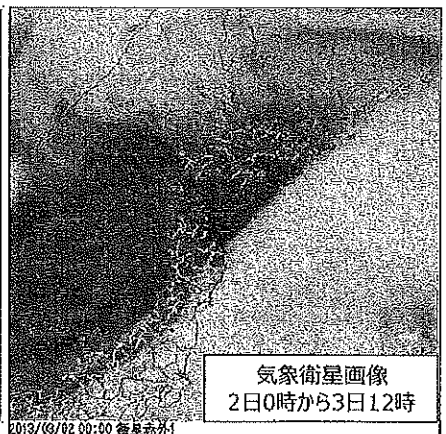
天気が急変し猛ふぶきとなり、大きな吹きだまりやホワイトアウトが発生し、9名の方が亡くなられた。



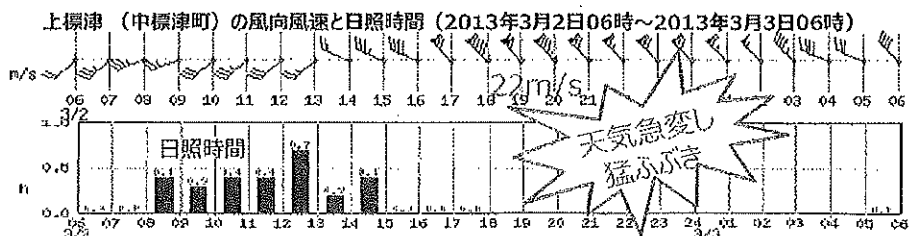
立ち往生となった車 = 3日午後0時10分、網走市、朝日新聞社機から、長島一浩氏撮影



低気圧の動き
1日15時~3日9時



気象衛星画像
2日0時から3日12時



暴風雪による被害をなくすために

- 気象台は、暴風雪が予想されるときに、「暴風雪警報」や「暴風雪に関する気象情報」を發表します
- 「暴風雪に関する気象情報」では、気象状況を具体的にイメージし、安全確保行動につながるように「見通しの全くきかない猛ふぶき」、「車の運転が困難になる」「外出は控えてください」などの文言を用いて警戒を呼びかけます
- 人命にかかわるような危険な状況が迫ってきたときは、「数年に一度の猛ふぶき」をキーワードに嚴重な警戒を呼びかけます

＜発表例＞

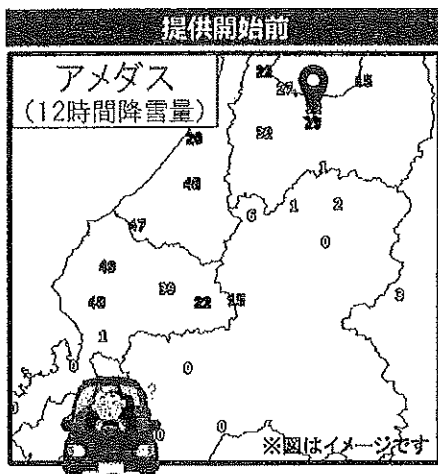
暴風雪と高波及び高潮に関する北海道地方気象情報 第5号
令和3年2月16日04時38分 札幌管区気象台発表
(見出し)
石狩地方と留萌地方では、16日朝から数年に一度の猛ふぶきとなるおそれがあります。
外出は控えてください。

『平成25年度道路管理に関する検討委員会』（北海道に設置）
による提言を受け、平成25年12月25日から本取組を継続中

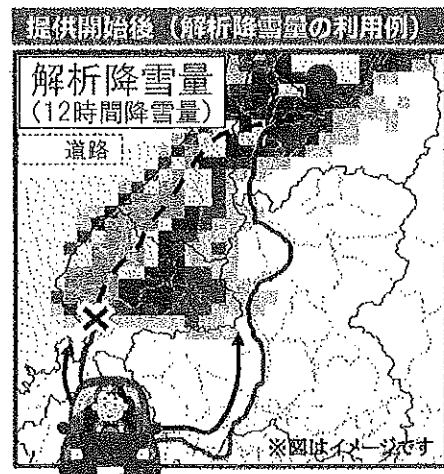
現在の雪（解析積雪深・解析降雪量）

令和元年11月13日から気象庁ホームページで提供開始 (<https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/snow/jp/>)

- 「現在の雪」ページでは、積雪・降雪が多くなっている地域を把握できます
- 「現在の雪」ページでは、雪の状況を道路・鉄道等の地図情報と重ね合わせて見ることができます
- 外出前に「現在の雪」ページと、交通情報や観光地の情報を合わせて確認することで、目的地までの経路の変更や除雪などの交通障害への備え、観光の計画等様々に活用いただけます



ニュースで大雪だと言っていたけど、出かけないといけない。
どこの道路を通るのがいいんだろう？



海寄りの地域で降雪量が多くなっているようだから、
内陸の道路を通ろう！

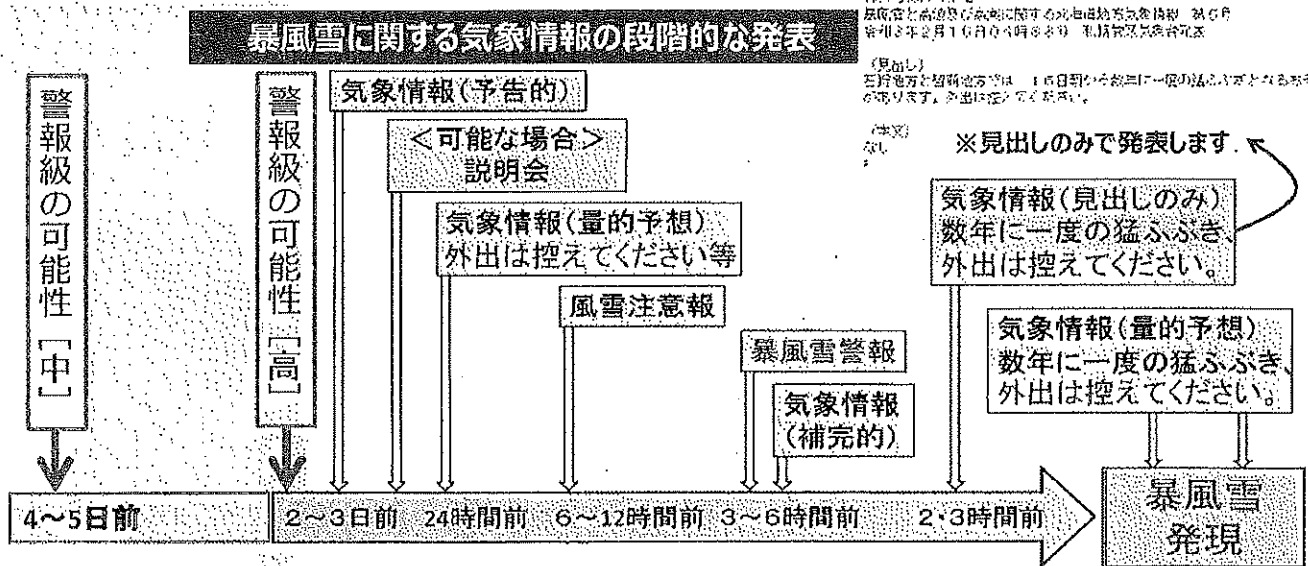
【利用上の留意点】解析積雪深・解析降雪量は5km格子内の平均的な値であるため、格子ひとつひとつの値を直接的に利用するのではなく、上図の例のように積雪・降雪のおおまかな分布を把握するために利用してください。

～数年に一度の暴風雪が予想される場合～

4～5日前	早期注意情報（警報級の可能性）[中]・[高]を発表
2～3日前	予告的な気象情報を発表し、注意警戒を呼びかけ ※可能な場合には、「暴風雪に関する説明会」を実施
24時間前	気象情報で厳重な警戒や安全確保行動を呼びかけ
6～12時間前	風雪注意報の発表
3～6時間前	暴風雪警報の発表
2～3時間前	キーワード「数年に一度の猛ふぶき」、「外出は控えてください」を使った短文形式の気象情報を発表

暴風雪に関する気象情報の段階的な発表

※見出しのみで発表します。
（見出し）
五所地方気象台では、15日朝から数日に一度の猛ふぶきとなるおそれがあります。外出は控えてください。



数年に一度の暴風雪（平成25年3月2日のような暴風雪）が予想される場合、
「気象台のより一層の危機感を伝えるため」に気象情報に次のキーワードを記載する：
「数年に一度の猛ふぶき」、「外出は控えてください」

<発表の目安>

- 府県予報区内の広い範囲で以下の目安に相当する暴風雪が予想される場合
- 岬を含む陸上で風速25メートル以上、内陸で20メートル以上の暴風雪

暴風雪・大雪に対する「緊急発表」

「数年に一度の猛ふぶき」や「記録的な大雪」が予想され、交通網への重大な影響が予想される場合、その前日に国土交通省と気象庁が合同で緊急発表を行います。北海道では、北海道開発局、北海道運輸局、札幌管区気象台及び東日本高速道路（株）北海道支社が合同で緊急発表を行うほか、地方気象台と開発建設部が合同で行うことがあります。（令和3年2月からは東日本高速道路（株）北海道支社を含めた四者による共同発表）

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和3年2月16日
北海道開発局
北海道運輸局
札幌管区気象台
東日本高速道路(株)北海道支社

暴風雪に対する緊急発表

～最新の気象情報・道路情報・交通関係情報を事前に確認し、万全な備えを～

日本海側では、16日は急速に発達する低気圧により「数年に一度の猛ふぶき」となる見込みです。見通しの全きかない猛ふぶきや吹きだまりによる立ち往生に警戒が必要です。最新の気象情報や道路交通状況等を確認していただき、万全な備えをお願いします。

札幌管区気象台では、「道内道と高気圧が両面に囲まれた北海道地方気象情報」を差渡し、別紙1のとおり、暴風雪等への呼びかけを行っています。

北海道開発局では、今後の悪天候に備え、十分な除雪体制を確保しておりますが、過去に別紙2の様な立ち往生事例が発生していることから、早い段階で通行止めや通行規制が行われる可能性があります。また、高気圧に囲まれると通行止めなどの規制が解除されるとともに、通行する道でも通行止めが解除される場合がありますので、運行計画の再確認や応急処置などの対応をお願いします。なお、立ち往生事例が発生した場合は、別紙4のとおり、緊急対応要員の通行規制を目的とした、立ち往生車両の移動を行う場合がありますので、予めご了承ください。

また、「ふぶきによる視界障害や吹きだまり」による道路交差点、公共交差点の混雑や凍結が発生するおそれがあります。最新の道路情報、交通関係情報や気象情報（別紙5参照）を十分に確認していただき、不要不急の外出は避けたいとともに、万全の備え（別紙6、6参照）をお願いします。

<最新の気象情報・道路情報・交通関係情報は、こちらを御覧ください>
気象情報: <https://www.jma-req.go.jp/abashiri/>
北海道地方気象情報: <http://info-road.hok.hud.mlit.go.jp/>
北海道 車の安全情報 (交通規制の通行規制が解除できます): <http://safety-transport.jp/>
道路交通情報NOW!! - 日本道路交通情報センター: <https://www.drivetraffic.com/>
ドライブトラフィック (P.O.スマホ): <https://www.drivetraffic.jp/>

今後の気象の見通し (別紙1)

○日本海側を中心に、16日朝から17日にかけて冷気帯を伴った北風に強い雪が降り、暴風により見通しの全きかかない猛ふぶきや吹きだまり、大雪による交通障害が発生するおそれがあります。
○また、道南地方、道南地方、石狩地方では、18日は数年に一度の猛ふぶきとなるおそれがあります。片道は、閉めてください。
○急な天候の変化により、見通しがきかなくなり、立ち往生等に警戒が必要です。
○外出される際は、事前に気象情報や道路情報等を十分に確認していただき、万全の備えをしていただくようお願いいたします。


【今後の気象の見通し】
16日(土) 17日(日) 18日(月) 19日(火) 20日(水)
札幌管内 大雪 大雪 大雪 大雪 大雪
道南管内 大雪 大雪 大雪 大雪 大雪
道北管内 大雪 大雪 大雪 大雪 大雪
道東管内 大雪 大雪 大雪 大雪 大雪
道南管内 大雪 大雪 大雪 大雪 大雪
道北管内 大雪 大雪 大雪 大雪 大雪
道東管内 大雪 大雪 大雪 大雪 大雪

【気象情報】
・18日は暴風雪が道内全域にわたって日本の東から吹寄せられ、16日深夜に発生した大雪と合わせて猛ふぶきとなる見込みです。16日から17日にかけて18日は大雪を中心に暴風雪が降り、山間では雪が積もる見込みです。
・19日朝から17日深夜にかけての暴風雪が続き、道のり方も持ち直る見込みです。

【立ち往生事例】
16日(土) 17日(日) 18日(月) 19日(火) 20日(水)
札幌管内 大雪 大雪 大雪 大雪 大雪
道南管内 大雪 大雪 大雪 大雪 大雪
道北管内 大雪 大雪 大雪 大雪 大雪
道東管内 大雪 大雪 大雪 大雪 大雪

過去の低気圧による被害状況 (別紙2)

【過去の暴風雪や大雪による被害状況】
過去には、以下のような事例のほかに大雪による被害も発生し、暴風雪による交通障害も発生しています。
・強い風による大雪の吹きだまり、道路の閉鎖による立ち往生の事例が確認され、大雪や暴風による被害も発生しています。

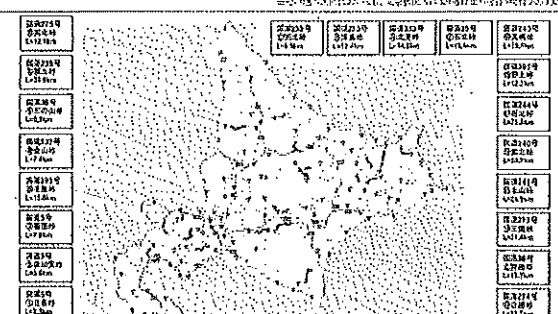


大雪による立ち往生の発生

暴風雪・大雪に対する「緊急発表」

予防的通行規制区間位置図 (別紙3)

北海道地方気象台では、大雪や暴風雪による交通障害を防止するため、予防的通行規制区間を設定しています。この区間には、大雪や暴風雪による交通障害が発生した場合、事前に通行規制を行います。



2月16日 2月17日 2月18日 2月19日 2月20日 2月21日 2月22日 2月23日 2月24日 2月25日 2月26日 2月27日 2月28日 2月29日 3月1日 3月2日 3月3日 3月4日 3月5日 3月6日 3月7日 3月8日 3月9日 3月10日 3月11日 3月12日 3月13日 3月14日 3月15日 3月16日 3月17日 3月18日 3月19日 3月20日 3月21日 3月22日 3月23日 3月24日 3月25日 3月26日 3月27日 3月28日 3月29日 3月30日 3月31日

災害対策基本法による車両移動 (別紙4)

○災害対策基本法改正(平成26年11月21日施行)により、大規模災害発生時における緊急通行車両の通行規制を緩和するため、道路管理者による立ち往生車両等の移動が許可されています。
○緊急通行車両の通行規制を緩和する際は、災害対策基本法に基づき、道路管理者が区間の指定、立ち往生車両等の移動を行う場合があります。

【立ち往生車両の移動方法】
立ち往生車両の移動は、道路管理者の指示に従って行われます。立ち往生車両の移動は、道路管理者の指示に従って行われます。立ち往生車両の移動は、道路管理者の指示に従って行われます。

【立ち往生車両の移動方法】
立ち往生車両の移動は、道路管理者の指示に従って行われます。立ち往生車両の移動は、道路管理者の指示に従って行われます。立ち往生車両の移動は、道路管理者の指示に従って行われます。

道路情報や気象情報等の提供 (別紙5)

最新の気象情報や道路情報、交通関係情報などを提供しています。最新の気象情報や道路情報、交通関係情報などを提供しています。

最新の気象情報や道路情報、交通関係情報などを提供しています。最新の気象情報や道路情報、交通関係情報などを提供しています。

道路管理者からお願い (別紙6)

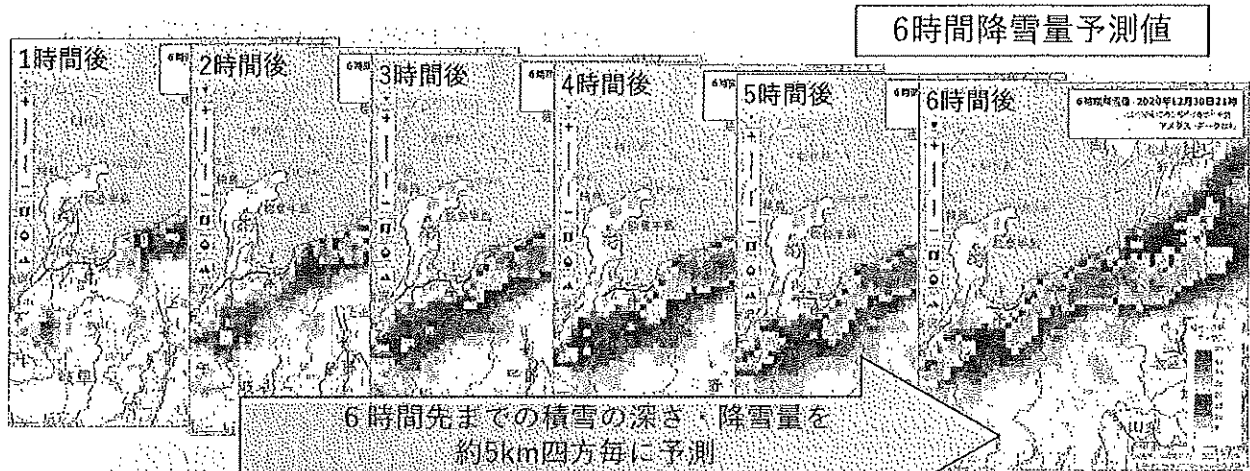
○暴風雪による大雪や凍結、吹きだまりにより「立ち往生」などの可能性があります。不要不急の外出は避けようをお願いします。
○大雪や暴風雪による交通障害が発生した場合、立ち往生車両等の移動が許可されています。立ち往生車両等の移動が許可されています。

【暴風雪等への対応と対応】
立ち往生した場合は、ハザードランプ点灯や停止表示板の設置など、停車していることが他の車や歩行者にわかるようにしてください。
立ち往生した場合は、ハザードランプ点灯や停止表示板の設置など、停車していることが他の車や歩行者にわかるようにしてください。

「今後の雪」

令和3年11月10日提供開始

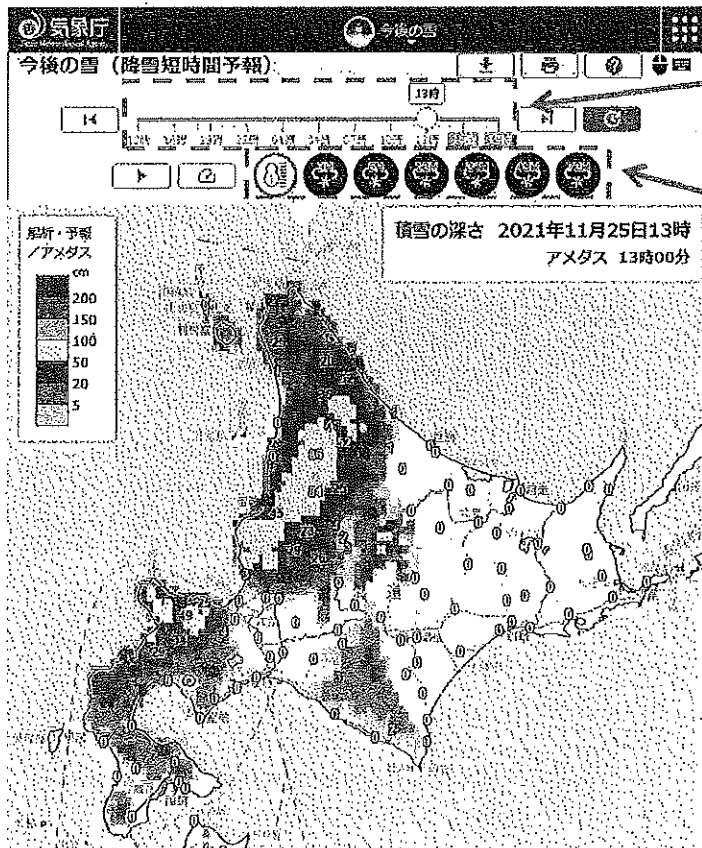
- 6時間先まで1時間毎の「積雪の深さ」と「降雪量」を約5km四方の格子で面的に予測し、提供します
- 現在までの積雪の深さと降雪の面的分布を提供する気象庁ホームページコンテンツ「現在の雪」に予報を加え「今後の雪」へリニューアルしました
- 24時間前から6時間先の面的な分布を一体的に確認できます



今後の描画例（2020年12月30日15時初期値 日本時間）、単位はセンチメートル

「今後の雪」

令和3年11月10日提供開始



過去24時間分の積雪の深さと降雪量に加えて6時間先までの予報を一体的に確認することが可能

クリックして要素を選択

積雪の深さ

3、6、12、24、48、72時間
降雪量

URL
<https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>
パソコンやスマホ、タブレット端末でご利用ください

暴風雪への留意点

☆ 社会的な影響が大きい暴風雪が見込まれる場合には、
「見通しのまったくきかない猛ふぶき」、「車の運転が困難となる」、
「外出は控えてください」

などの文言を使用して具体的な警戒事項と危機感を伝えます

☆ 人命にかかわるような暴風雪が直前に迫ってきたときには、
「数年に一度の猛ふぶき」

というキーワードを使った見出しのみの短文の気象情報を発表し、
嚴重な警戒を強く呼びかけます！

☆ 記録的な大雪や暴風雪となる可能性がある場合には、
北海道開発局、北海道運輸局と気象台が
共同で「緊急発表」を行い警戒を呼びかけます

**気象台が段階的に発表する防災気象情報をご利用いただき、
災害に備えた早めの準備にお役立てください。**

リーフレット「できていますか？ 暴風雪への備え」

もしも暴風雪に遭遇してしまったら…

☆ 進行中や屋外で作業中のとき
視界不良(ホワイトアウト)により方向感覚がなくなり、自分の位置が分からなくなることがあるので…

☆ 家の中にいるとき
ガス機器(ガスコンロ・ガス湯沸かし器)の給排気口が凍りたまりやすくなるので、一旦止断作業を促す可能性があります…

☆ 車を運転しているとき
1. 凍結中にも凍結となり視界が悪くなったときは、そのまま通行も続けるのは大変危険なので…

2. 途中で停止をしてしまったときは、道路から避難されるように…

3. 車内で待機を待つときは、積雪が深くなる一酸化炭素中毒や燃料凍結に十分注意が必要なので…

緊急時の連絡先
JAF ロードサービス専用コール 0570-00-8139 又は #8139
消防 110 消防 119

できていますか？ 暴風雪への備え

スリも切 取43台が立ち往生! 100名以上が出救!

北海道では暴風雪災害が繰り返し発生しています

2013年12月18日-19日
2014年12月18日-19日
2015年12月18日-19日
2016年12月18日-19日
2017年12月18日-19日

二次元バーコード

1 暴風雪が発生しやすいとき

暴風雪とは？

雪を伴った強い風が吹くことです。降っている雪と風が同じ向きになります。また、風で運ばれた雪が建物や車などでたまると、吹きさらしや吹きさらしになります。

暴風雪が発生しやすいとき

発達した低気圧の通過や強い気圧配置の時に暴風雪が発生することが多く、天気図では方位線の傾斜が鋭くなっています。また、低気圧の移動速度が速い場合や地形が急峻な場所では、風の向きや強さが急変することも見られます。

風が強いと吹雪くと感じたら、安全な場所へ移動して暴風雪に備えることも必要です。天気の急変には十分注意が必要です。



2 暴風雪による被害の特徴

窓 吹きだまり

窓の周りが大変危険になり、強風が 20cm 程度でも飛来する場合があります。住宅では、防風板や窓の隙間が広がると、一酸化炭素中毒などの危険性があります。また、窓が割れておぼろげになることがあります。

窓 霧風や視界不良による歩行困難

強い風で赤っくりに歩くことが困難になります。また、雪で靴のソールが滑りやすくなり、方向感覚を失って自分の位置がわからなくなります。さらに、車からは視界不良により歩行者が見えにくくなるため、歩行者の危険性が高まります。歩道が凍り付いて、転倒の原因になります。

窓 暴風による飛散物

看板や屋根などが飛んでくる危険があります。

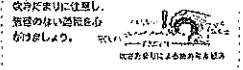
窓 停電

高圧電線や送電線、変圧機などが倒壊する危険があります。停電が発生し、照明や暖房が使えなくなる場合があります。停電が回復するまで暖房器具の稼働を止め、安全を確認してください。

暴風雪の発生は低気圧の通過や強い気圧配置の時に多く見られます。また、低気圧の移動速度が速い場合や地形が急峻な場所では、風の向きや強さが急変することも見られます。

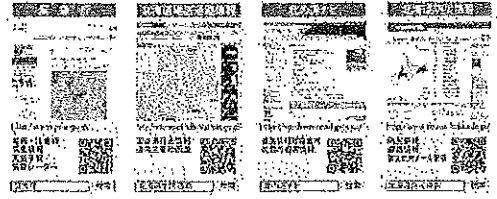


暴風雪の発生は低気圧の通過や強い気圧配置の時に多く見られます。また、低気圧の移動速度が速い場合や地形が急峻な場所では、風の向きや強さが急変することも見られます。



3 暴風雪による被害に遭わないために

- 暴風雪による被害は、気象庁から気象予報が発せられる前に発生することがあります。テレビやラジオなどで気象予報が発表されていることを事前に知ることが大切です。
- 最新の気象情報や気象庁のホームページなどで最新の気象情報を確認してください。
- 暴風雪が予想されている場合は、無理をせずに出発を控えましょう。



4 心と身の準備

1 日常から暴風雪に備える

家の中で安全に過ごすために...

- 気象情報に注意して、暴風雪が予想されている場合は早めに帰宅しましょう。
- 停電に備えて、懐電機、懐中電灯、充電機、ポータブル電源や充電器、モバイルバッテリーなどを準備しておきましょう。
- 防災用食糧や飲料水を用意している場合は、食料の消費期限が過ぎないように注意しましょう。



外出先で安全に過ごすために...

- 天気の急変などに備えて、防寒対策をしっかりと行いましょう。
- 防寒対策として、防寒着、手袋、スリッパ、防寒ブーツなどを着用するとともに、十分に水分を摂取することを心がけましょう。

